

Vaupell 社、欧州で航空機内装品事業を拡販

エアバス社の新しい貨物機 A350F のメインデッキカーゴライナーを受注

住友ベークライト株式会社(本社：東京都品川区、代表取締役社長：藤原一彦)のグループ会社である Vaupell 社が、エアバス社の新しい貨物機 A350F に使用されるメインデッキカーゴライナーを受注しましたのでお知らせいたします。

【概要と背景】

エアバス社と Vaupell 社は、2019 年より、単通路機の客室用コブライートの製造においてビジネスをおこなってきましたが、本ビジネスにおける実績がエアバス社に認められ、新たにメインデッキカーゴライナーの製造を受注いたしました。



A350F エアバス社提供画像

今回採用されたメインデッキカーゴライナーは、貨物専用機の耐火性能を備えた内壁ユニットに使用され、住友ベークライトグループが提供する熱硬化性樹脂の成形技術および複合材のラミネート技術、Vaupell 社が保有する熱可塑射出成形技術、熱硬化性樹脂の3次元成形技術及び組立技術を活かして製造するものです。同製品は住友ベークライトグループが有するグローバルネットワークを活用し Vaupell 社の欧州拠点よりエアバス社へ供給します。本製品の採用は、A320 シリーズに納入しているコブライートパネルで品質・デリバリーの実績が高く評価されたことから決定しました。今後はバイオマス樹脂などの住友ベークライトグループが提供する環境対応技術の活用への期待も高まっています。

エアバス社の A350F は従来機と比較して CO2 排出量が削減されており、当社製品も燃費効率の改善に貢献しています。

【今後の予定】

2024 年から A350F の製造に併せて、同製品の納品を開始します。
当社グループでは住友ベークライトの持つ樹脂技術と Vaupell 社の持つ組立製造技術のシナジーにより、
今後もエアバス社とのビジネス拡大を目指します。

Vaupell Holdings, Inc.概要



本社所在地 : 11323 Commando Rd West, Everett,
Washington, 98204, USA
拠点 : 米国 (エバレット他 4 カ所) 中国 (東莞)
ドイツ (ハンブルグ)

Vaupell は材料科学および成形技術を活かして、商用航空宇宙アプリケーション用樹脂から航空機内部サブ
アセンブリまでのエンジニアリングソリューションを組み合わせたグローバル規模のサプライヤーです。

【本件についての問い合わせ先】

住友ベークライト株式会社 HPP 事業本部 航空機材料部
お問合せフォーム : https://inquiry.sumibe.co.jp/m/j_aero

このリリースに関するお問い合わせは
コーポレートコミュニケーション部
広報担当まで

〒140-0002
東京都品川区東品川 2 丁目 5 - 8
天王洲パークサイドビル

TEL (03) 5462-4818
FAX (03) 5462-4873
WEBSITE <https://www.sumibe.co.jp>